

自動車アセスメント

# 衝突安全性能評価

事故時に人を守る技術



2017.3

より安全な車を選びましょう!



国土交通省



独立行政法人自動車事故対策機構

# 自動車アセスメントの結果を活用して、より安全な車を選びましょう!

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）は、自動車事故の被害者となられた方々の支援を行う一方、自動車アセスメント事業などの自動車事故の被害者を減らすための事故防止の取り組みを行っています。このためNASVAは、歩行者、自転車に乗っている方、自動車に乗っている方など、自動車事故の被害者となり得る全ての方の立場で、自動車アセスメントによる自動車の安全性能評価を充実させていくこととしています。

具体的には、事故データの分析結果に基づき、自動車事故の被害者が多い事故形態を優先して自動車アセスメントの評価項目案として選定しています。そして、事故の被害を削減する効果が高いものに対して、より高い評価を与えるとともに、評価の内容を、自動車メーカーが技術開発により一層の安全性能の向上を行った場合に、さらに高い評価を与えられるように試験・評価方法案を作っています。

また、国土交通省において決定された自動車アセスメントの評価項目とその試験・評価方法に基づき実施された評価の結果を、このパンフレットなどにより周知することによって、自動車を購入される際により安全な自動車を選んでいただけるように取り組んでいます。

## より安全な車選びのためのチェックリスト（衝突安全性能）

自動車を購入される時には、自分や家族の好みや用途、また、コストの面から燃費性能を気にされる方が多いと思います。

しかし、万が一のときに事故から助けてくれる自動車の安全性能も大事だとは思いませんか？実は、今は自動車の安全性能を比較するなどして、より安全なクルマが選べるようになっています。

このチェックリストを活用して、より安全なクルマを選び、使用してください！

**1**  自動車は、事故が起きると、運転している方だけでなく、歩行者や自転車に乗っている方にも大きな被害を与えることがあります。  
あなたの自動車が事故に遭うことを考えられたことはありますか？

**2**  より安全な自動車を選ぶ際に、自動車アセスメントのパンフレットやホームページの情報を参考にできることをご存じですか？



**3**  お選びになった自動車には、サイドカーテンエアバッグなどの安全装置が備えられていますか？

**4**  シートベルトは、自動車が衝突した場合に大きな被害を受けるのを防いでくれるものです。自動車に乗っている人が簡単にシートベルトを締められるよう、シートベルトは全ての座席で使いやすくなっていますか？

**5**  自動車アセスメントのパンフレットやホームページの情報で、予防安全性能・衝突安全性能がともに良い自動車を選びましたか？

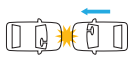
# 自動車アセスメントにおける 衝突安全性能評価等の試験・評価内容

自動車アセスメントでは、次のような試験を実施し、その試験結果をもとに評価を行っています。

乗員及び歩行者の交通事故実態を勘案し、平成23年度より乗員保護性能に歩行者保護性能を加えた衝突安全性能評価を行い、その結果を1☆から5☆までの表示により公表しています。

## 1 乗員保護性能評価

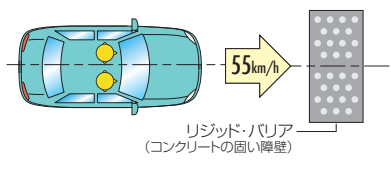
### (1) フルラップ前面衝突試験



運転席と助手席にダミーを乗せた試験車を、時速55kmでコンクリート製の障壁（バリア）に正面衝突させます。そのときダミーの頭部、胸部等に受けた衝撃や室内の変形をもとに、乗員保護性能の度合いを評価します。



この試験は同じ車同士が正面衝突したことを模擬しています。



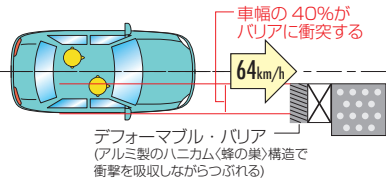
### (2) オフセット前面衝突試験



運転席と後部座席にダミーを乗せた試験車を、時速64kmでアルミハニカムに運転席側の一部（オーバーラップ率40%）を前面衝突させます。そのときダミーの頭部、胸部等に受けた衝撃や室内の変形をもとに、乗員保護性能の度合いを評価します。



この試験は衝突を避けようとして車の半分が対向車に時速55kmで衝突したことを模擬しています。



この試験は衝突を避けようとして車の半分が対向車に時速55kmで衝突したことを模擬しています。



後席に乗せた女性ダミー

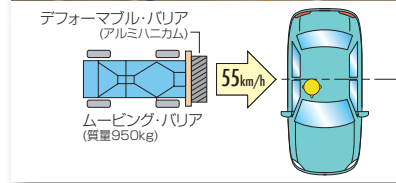
### (3) 側面衝突試験



運転席にダミーを乗せた静止状態の試験車の運転席側に、質量950kgの台車を時速55kmで衝突させます。そのときダミーの頭部、胸部、腹部、腰部に受けた衝撃をもとに、乗員保護性能の度合いを評価します。



この試験は950kgの車が車の側面に衝突したことを模擬しています。



### (4) 感電保護性能評価試験

ハイブリッド自動車等の衝突試験後の「感電保護性能要件」について評価します。

これは衝突後に乗員や救助者が高電圧部分に触れて感電しないことを評価するものです。



感電保護性能評価試験を実施し、評価基準に適合した車に付すマーク

### (5) 後面衝突頸部保護性能試験



後面衝突を再現できる試験機を用いて、衝突された際の衝撃（速度変化等）をダミーを乗せた運転席または助手席に与えます。そのときの頸部が受ける衝撃をもとに、頸部保護性能を評価します。

この試験は停車中の車に時速約36kmで後面から車が衝突した（座席が前に時速20kmで急激に動く）際の衝撃を模擬しています。



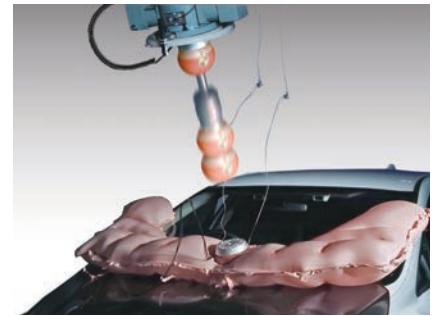
## 2 歩行者保護性能評価

### (1) 頭部保護性能試験

人の頭部を模擬したダミー（頭部インパクト）を衝撃装置により試験車のボンネット等に向けて時速40km（自動車の衝突速度は時速50km相当）で発射させ、衝撃点における頭部の傷害値を計測して、頭部の傷害の程度を5段階で評価しています。

この試験は歩行者が車に衝突し、歩行者の頭部がボンネットやフロントガラスに衝突したことを模擬しています。

なお、平成27年度までは、時速35km（自動車の衝突速度は時速44km相当）で実施しています。



### (2) 脚部保護性能試験

大人の男性の脚部を模擬したダミー（脚部インパクトFLEX-PLI）を衝撃装置により試験車のバンパに向けて時速40kmで発射させ、衝撃点における膝部や脛部の傷害値を計測して、脚部の傷害の程度を5段階で評価しています。

この試験は歩行者が車に衝突し、歩行者の脚部がバンパ等に衝突したことを模擬しています。

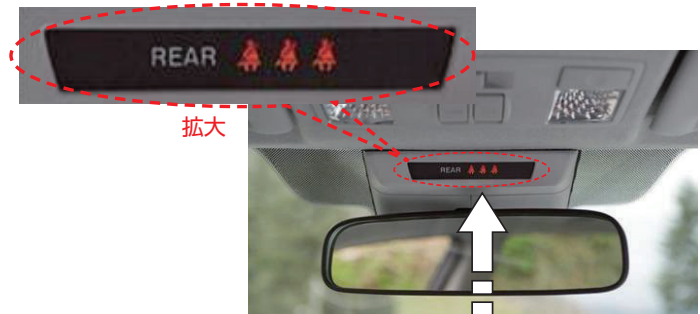
なお、平成27年度までは、脚部の傷害の程度を4段階で評価しています。



## 3 シートベルトの着用警報装置

シートベルトの着用警報装置は、運転者以外の乗員のシートベルトの着用を促すことでシートベルトの着用率の向上を図るものです。

試験では、当該装置の作動要件（警報の種類、タイミング及び表示位置等）を確認しています。



シートベルトの着用警報装置

## 4 その他の評価

### (1) 後席シートベルト使用性評価試験

衝突事故の際に最も有効な乗員保護装置であるシートベルトのうち後席シートベルト（窓側座席の標準位置及び最前位置）について、誰でも容易に装着できるように、シートベルトのアクセス性や快適性等の4項目によって評価しています。



# 5 衝突安全性能評価

## (1) 衝突安全性能評価〔平成22年度までの評価方法〕<sup>※1</sup>

運転席に関しては、フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験の3種類の衝突試験結果の各々の点数を合計し、6段階で評価します。助手席に関しては、フルラップ前面衝突試験、側面衝突試験（運転席または助手席の試験結果を用いる）の2種類の衝突試験結果の各々の点数を合計し、6段階で評価しています。

また、側面衝突試験においてサイドカーテンエアバッグの展開範囲及び展開状況について評価を行い、試験方法に定める基準に適合している場合に評価の数字右肩に「+」を表示します。 ※1 平成27年度までは「衝突安全性能総合評価」と表示していました。

## (2) 衝突安全性能評価〔平成23年度からの評価方法〕<sup>※2</sup>

自動車の総合的な安全性能を評価し、その結果を1☆から5☆までの表示により公表しています。

乗員保護性能評価と歩行者保護性能評価の結果について事故実態を踏まえた重み係数を掛けた上で点数を加算し、シートベルトの着用警報装置評価（8点満点に換算）の合計で評価します。

下表のとおり5段階評価を行います。ただし最高評価の5☆となるためには乗員保護性能評価に係る各々の試験及び歩行者頭部保護性能試験においてレベル4以上、歩行者脚部保護性能試験においてはレベル3以上が必要です。

なお、平成28年度より歩行者保護性能評価の試験方法及び評価方法が変更されたことに伴い、平成28年度の評価結果は、平成23年度から平成27年度までの評価と同等となるように補正係数を掛けた上で1☆から5☆までの表示により公表しています。

※2 平成27年度までは「新・安全性能総合評価」と表示していました。

### 【衝突安全性能評価の概要】

#### 1 乗員保護性能試験

試験の得点 重み係数 総合得点

**1フルラップ**  

 $(運)and(助) \times 1.250 = 0 \sim 30点$   
0~12点

**2オフセット**  

 $(運)and(後) \times 1.250 = 0 \sim 30点$   
0~12点

**3側面衝突**  

 $(運)and(助) \times 1.042 = 0 \sim 25点$   
0~12点  
※ サイドカーテンエアバッグが未装備の場合、座席ごとに試験結果の得点から3.5点づつ減点した得点

**4後面衝突**  

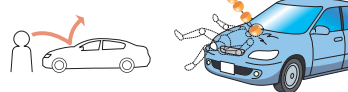
 $(運)and(助) \times 0.625 = 0 \sim 15点$   
0~12点

※ (運)運転席、(助)助手席、(後)後部座席

乗員保護性能評価(100点満点)

#### 2 歩行者保護性能試験

##### 1 頭部保護



試験の得点 重み係数 総合得点  
 $0 \sim 4点 \times 18.75 = 0 \sim 75点$

##### 2 脚部保護



試験の得点 重み係数 速度換算係数 総合得点  
 $0 \sim 4点 \times 6.25 \times 0.95 = 0 \sim 25点$   
※1

※1 試験速度を見直すまでの適用とする。

歩行者保護性能評価(100点満点)

#### 3 シートベルトの着用警報装置評価

(8点満点)



試験の得点 0~100点  
 ×  
 重み係数 0.08  
 ||  
 総合得点 0~8点



シートベルトの着用警報装置評価(8点満点)

### 衝突安全性能評価：208点満点

#### (公表方法)

170.0点以上	★★★★★★
150.0点以上170.0点未満	★★★★★
130.0点以上150.0点未満	★★★★
110.0点以上130.0点未満	★★★
110.0点未満	★

#### 【★★★★★★の必要条件】

★★★★★★を取得するためには、1乗員保護性能試験及び2-1歩行者頭部保護性能試験においてレベル4以上、2-2歩行者脚部保護性能試験においてレベル3以上が必要。

なお、平成23年度の後面衝突頸部保護性能試験では薄緑色または緑色が必要。

**掲載車種索引** (五十音順、赤色の文字のクルマは2016年度試験実施車種)

スズキ		ダイハツ		エスティマ	
アルト	32	アトレーワゴン	30	カローラアクシオ	12
アルト ラバン	32	<b>ウェイク</b>	30	カローラフィールダー	12
<b>イグニス</b>	32	<b>キャスト シリーズ</b>	28	クラウン アスリート	10
エスクード	34	タント	30	クラウン ロイヤル	10
エブリイ	32	タント カスタム	30	シエンタ	14
ジムニー	34	ハイゼット	30	シエンタ(SCA付)	12
スペーシア	32	<b>ブーン</b>	14	スペイド	14
スペーシア カスタム	32	<b>ブーン(SCA付)</b>	12	ノア	14
スペーシア カスタム Z	32	ミラ	30	ノア(SCA付)	12
ソリオ	32	ミラ イース	30	<b>パッソ</b>	14
ソリオバンディット	32	ミラ ココア	30	<b>パッソ(SCA付)</b>	12
ハスラー	32	ムーヴ	30	ハリアー	12
<b>ランディ</b>	20	ムーヴカスタム	30	ピクシス エポック	30
スバル		トヨタ		<b>ピクシス ジョイ</b>	28
<b>インプレッサ</b>	10	アイシス	18	<b>ピクシス メガ</b>	30
エクシーガ	10	アクア	16	プリウス	12
ステラ	30	アリオン	16	プリウス PHV	12
ステラカスタム	30	<b>アルファード</b>	12	プリウス a	14
フォレスター	10	ウィッシュ	16	プレミオ	16
フォレスター(SCA付)	10	ヴィッツ	14	プロボックスバン	34
プレオ プラス	30	<b>ヴェルファイア</b>	12	ポルテ	14
レヴォーグ	10	ヴォクシー	14	マーク X	16
レガシィ	10	ヴォクシー(SCA付)	12	ランドクルーザープラド	16
BRZ	14	エスクァイア	14	SAI	16
WRX	10	エスクァイア(SCA付)	12	86	14

**評価の見方**

**車種**

メーカー名 車種名

1 試験車の種類

2 サイドカーテンエアバッグ評価の実施

3 衝突後の感電保護性能評価試験結果

4 予防安全性能評価の結果

5 衝突安全性能評価ファイブスター賞

6 衝突安全性能評価結果

7 歩行者頭部保護性能試験の結果

8 歩行者脚部保護性能試験の結果

9 歩行者保護性能評価の得点

10 前面・側面衝突試験の結果

**1 試験車の種類**

- 軽自動車
- 商用車
- 乗用車・電気自動車等

**2 サイドカーテンエアバッグ評価の実施**

側面衝突試験において、サイドカーテンエアバッグ(SCA)の評価を行ったことを表しています。

**3 衝突後の感電保護性能評価試験結果**

感電保護性能評価試験を実施し、評価基準に適合したものを表しています。

**4 予防安全性能評価の結果**

予防安全性能評価を実施した結果を、「ASV」、「ASV+」、「ASV++」で表しています。

**5 衝突安全性能評価ファイブスター賞**

衝突安全性能評価において最高評価(★★★★★)を受けた車種を表しています。

**6 衝突安全性能評価結果**

歩行者保護性能評価、乗員保護性能評価、シートベルトの着用警報装置評価の得点をもとに★の数を表示しています。(5段階評価)

★の数が多いほど、乗員や歩行者に対する傷害は軽くなります。なお、平成23年度以降に試験を実施した車種について表示しています。

**7 歩行者頭部保護性能試験の結果**

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者頭部保護性能が高いことを表しています。

**8 歩行者脚部保護性能試験の結果**

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者脚部保護性能が高いことを表しています。

なお、平成27年度までは試験結果を4段階で表示しています。

**9 歩行者保護性能評価の得点**

歩行者頭部保護性能試験と歩行者脚部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

**10 前面・側面衝突試験の結果**

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。

**日産**

ウイングロード	24
エクストレイル	22
エルグランド	22
キューブ	24
ジューク	24
シルフィ	22
セレナ	20
ティアナ	20
デイズ	22
デイズ ハイウェイスター	22
デイズ ルークス	24
デイズ ルークス ハイウェイスター	24
ノート	22
バネットバン	36
マーチ	24
ラティオ	22
リーフ	22
AD	34
AD エキスパート	34
NV100 クリッパー	32
NV100 クリッパーリオ	32
NV200 バネット	34

**ホンダ**

アコード ハイブリッド	26
ヴェゼル	24
グレイス	26
シャトル	26
ジェイド	26

ステップワゴン	24
バモス	28
フィット	26
フリード	26
N-BOX	28
N-ONE	28
N-WGN	26

**マツダ**

アクセラ	18
アテンザ	18
キャロル	32
スクラム	32
デミオ	18
ピアンテ	18
ファミリアバン	34
フレア クロスオーバー	32
フレアワゴン	32
フレアワゴン カスタムスタイル	32
プレマシー	18
ボンゴバン	36
CX-3	18

**三菱**

アウトランダー	20
アウトランダー PHEV	20
タウンボックス	32
デリカ	20
デリカ D:2	32
デリカ D:2 カスタム	32
ミニキャブ	32

ミラーージュ	20
eK カスタム	22
eK スペースカスタム	24
eK スペース	24
eK ワゴン	22
RVR	20

**レクサス**

CT200h	28
--------	----

**アウディ**

A1	34
----	----

**アバルト**

500	34
500C	34

**フィアット**

500	34
500C	34

**フォルクスワーゲン**

ゴルフ	28
ポロ	28

**参考**

悪い ← 良い

5

**例**

試験等実施当時に試験及び評価の対象外の項目については、グレーアウトとしております。

**乗員保護性能評価**

10

88.29 / 100点

**シートベルトの着用警報装置**

4.00 / 8点

**後席シートベルト使用性評価**

16

6+

5+

15

**11 乗員保護性能評価の得点**

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験及び後面衝突頸部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

**12 後面衝突頸部保護性能試験の結果**

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいくほど乗員保護性能が高いことを表しています。  
平成23年度までは、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色の4段階で表示し、緑色が最も後面衝突頸部保護性能が高いことを表しています。

**13 衝突安全性能評価【平成22年度まで】**

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の得点をもとに★の数を表示しています。(6段階評価)  
★の数が多いほど、乗員に対する傷害は軽くなります。  
なお、平成23年度以降に評価を実施した車種には表示がありません。数字の右肩の「+」は試験法に定める基準に適合したサイドカーテンエアバッグが装着されていることを表しています。

**14 シートベルトの着用警報装置評価の得点**

シートベルトの着用警報装置試験をもとに8点満点で表しています。

**15 シートベルトの着用警報装置試験の結果**

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいくほど非着用時の警報効果が高いことを表しています。  
助手席及び後席ごとのシートベルトの着用警報装置の装備の状況を表しています。

**16 後席シートベルト使用性評価の結果**

2列目シートのシートベルトのアクセス性、バックルの識別性、バックルのタンクへの挿入性及びシートベルト装着時の快適性について、3段階で表しています。評価段が大きいくほど、シートベルトの使用性評価が高いことを示しています。  
赤線はシートポジションが標準位置、青線はシートポジションを前方に移動した位置における評価を表しています。

**17 後席中央3点式シートベルトの装備状況**

2列目シートの中央席に3点式シートベルトが装着されていることを表しています。  
中央席がない場合はこの表示はありません。

○：装備あり  
-：装備なし

# 衝突安全性能 最高評価 (★★★★★) & 予防安全性能 最高評価 (ASV++) 取得車種一覧

車種	衝突安全性能評価	予防安全性能評価
スバル インプレッサ		★★★★★ 199.7点
トヨタ クラウン アスリート クラウン ロイヤル		★★★★★ 189.7点
スバル レガシィ		★★★★★ 188.8点
マツダ アクセラ		★★★★★ 185.1点
スバル レヴォーグ/ WRX		★★★★★ 183.8点



車種

衝突安全  
性能評価

予防安全  
性能評価

トヨタ

プリウス/  
プリウスPHV



★★★★★  
183.6点



スバル

フォレスター  
(SCA付)



★★★★★  
181.9点



ホンダ

フリード



★★★★★  
177.2点



日産

セレナ

スズキ

ランディ



★★★★★  
175.8点



スバル

フォレスター



★★★★★  
174.6点



# 衝突安全性能評価結果

車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

平成28年度



スバル インプレッサ



199.7点※



スバル レガシイ



188.8点



スバル レヴォーグ/WRX



183.8点



スバル フォレスター(SCA付)



181.9点



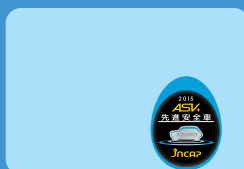
スバル フォレスター



174.6点



スバル エクシーガ



平成22年度以前の  
評価車種です。



トヨタ クラウン アスリート/クラウン ロイヤル



189.7点

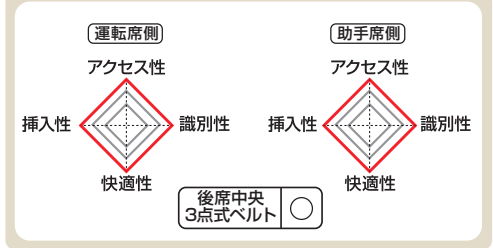
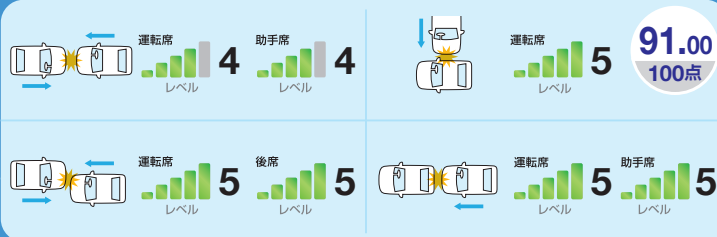
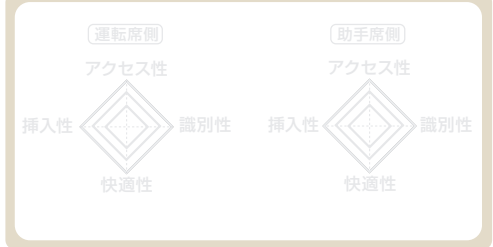
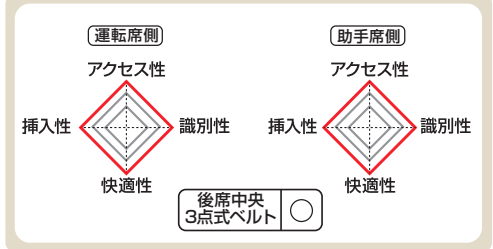
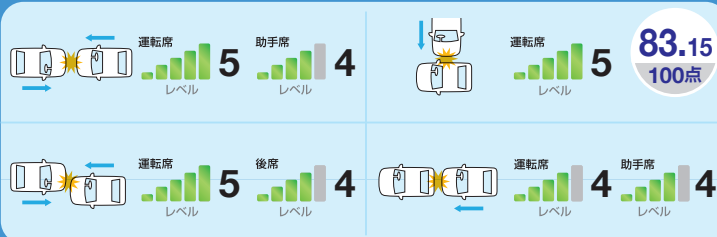
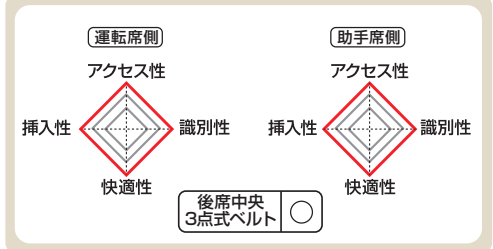
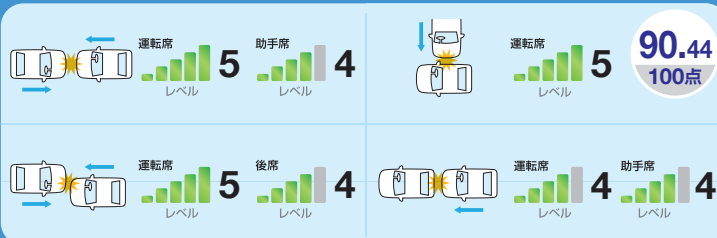
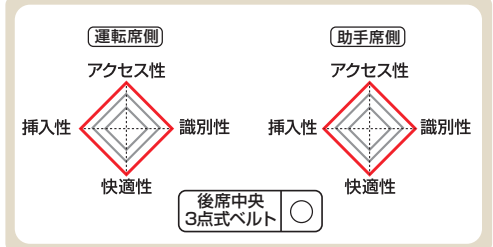
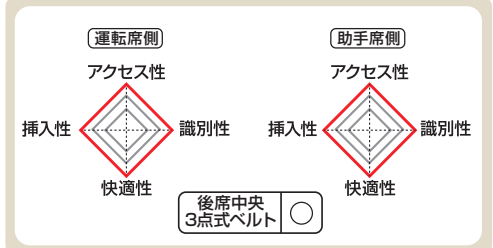
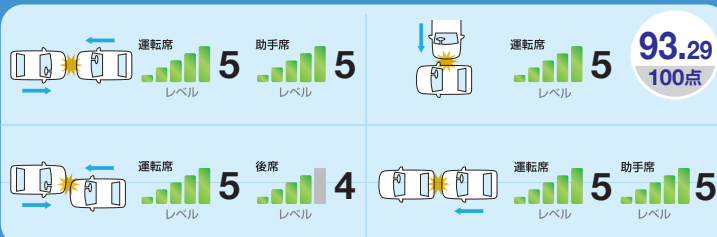
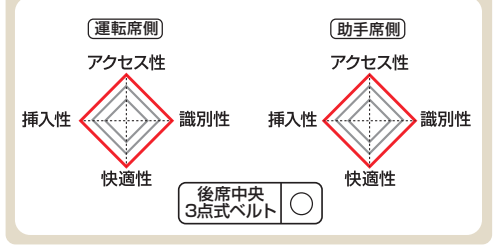
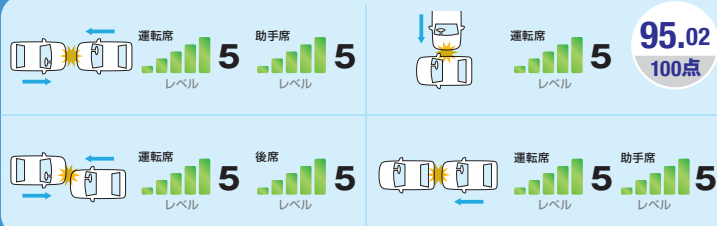


※歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。

# 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

# 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

平成28年度

電気自動車等

トヨタ プリウス/プリウスPHV



183.6点※

80.58 / 100点

レベル 4

レベル 5

乗用車

トヨタ ヴォクシー/ノア/エスクァイア(SCA付)



182.3点

87.42 / 100点

レベル 5

レベル 4

平成28年度

乗用車

トヨタ パッツ(SCA付) ダイハツ ブーン(SCA付)



179.2点※

71.78 / 100点

レベル 4

レベル 3

乗用車

トヨタ ハリアー



178.8点

84.79 / 100点

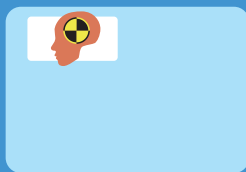
レベル 4

レベル 4

平成28年度

乗用車

トヨタ ヴェルファイア/アルファード



178.4点※

73.99 / 100点

レベル 4

レベル 5

乗用車

トヨタ カローラフィールダー/カローラアクシオ



178.4点

84.27 / 100点

レベル 4

レベル 4

電気自動車等

トヨタ シエンタ(SCA付)



175.8点

79.91 / 100点

レベル 4

レベル 4

※歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。



車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価



トヨタ ヴォクシー/ノア/エスクァイア



175.0点



87.42  
100点



トヨタ プリウスα



173.1点



81.39  
100点



トヨタ 86 スバル BRZ



168.8点



82.49  
100点



トヨタ パッソ ダイハツ ブーン



168.5点※



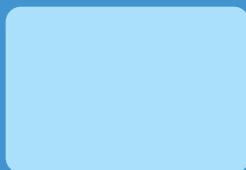
71.78  
100点



平成  
28  
年度



トヨタ スペイド/ポルテ



167.2点



81.65  
100点



トヨタ シエンタ



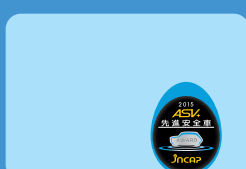
166.8点



79.91  
100点



トヨタ ヴィッツ



166.5点※



82.05  
100点

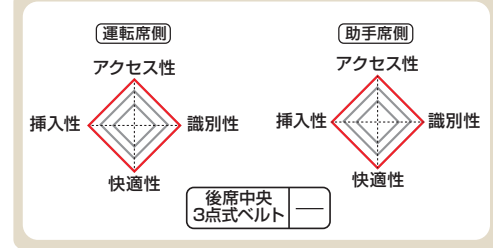
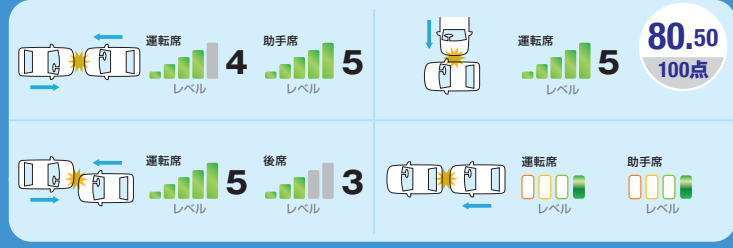
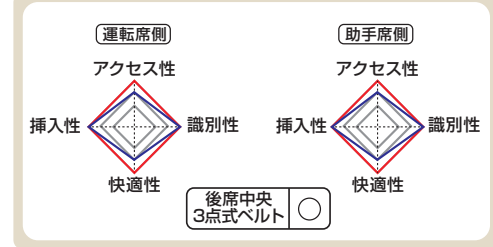
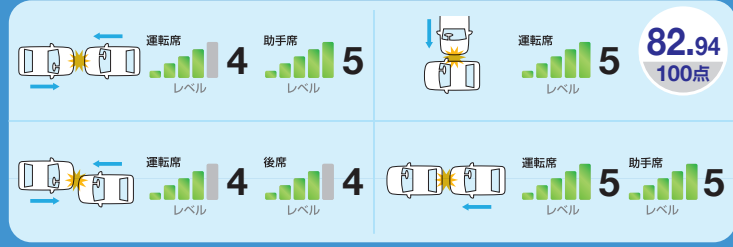
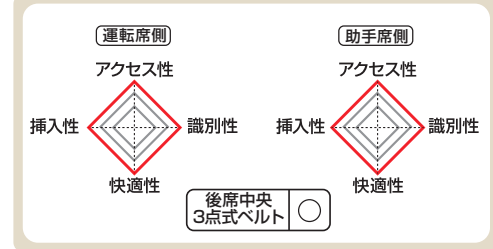
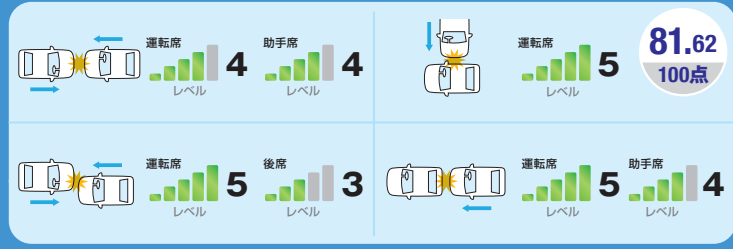
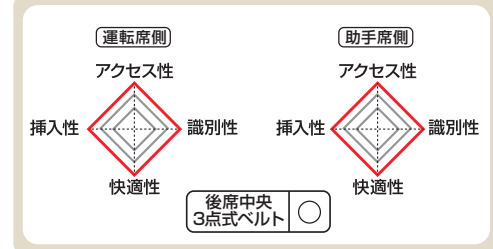
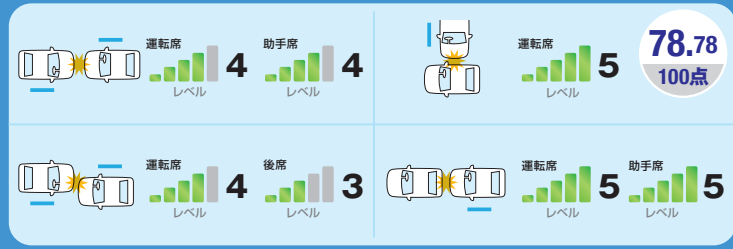
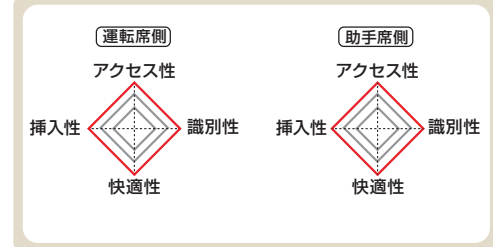
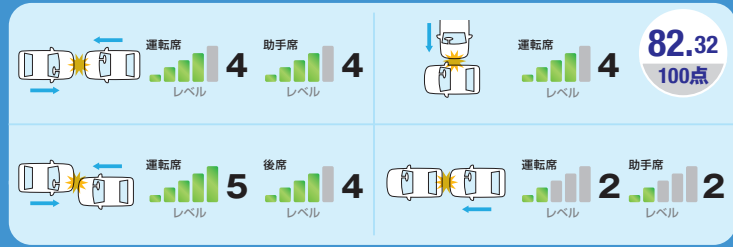
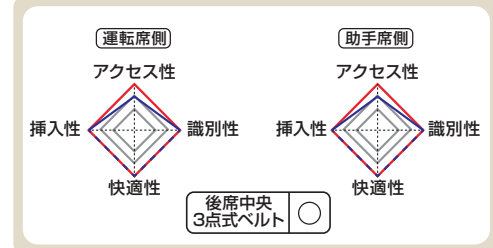
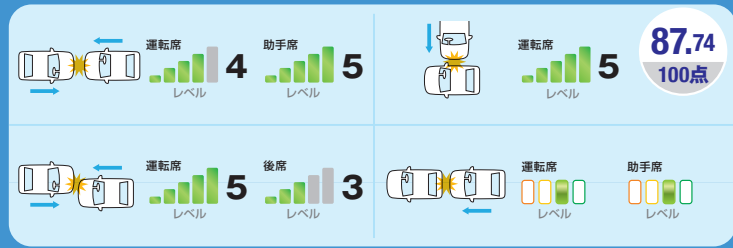
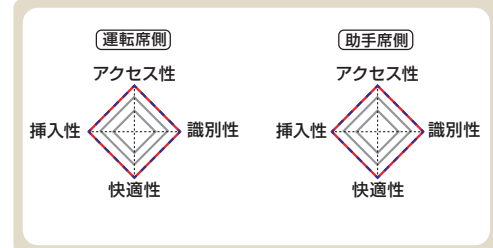
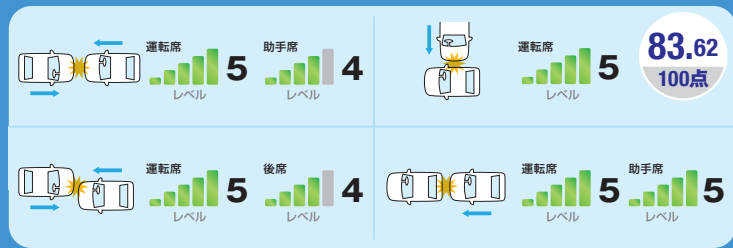


※歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。

# 乗員保護性能評価

# シートベルトの着用警報装置

# 後席シートベルト使用性評価






車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

電気自動車等 **トヨタ アクア**

★ ★ ★ ★ ★

165.3点

歩行者保護性能評価

82.25 / 100点

レベル 4

レベル 4

乗用車 **トヨタ ランドクルーザープラド**





平成22年度以前の  
評価車種です。

歩行者保護性能評価

レベル 5

レベル

乗用車 **トヨタ ウィッシュ**






平成22年度以前の  
評価車種です。

歩行者保護性能評価

レベル 4

レベル

電気自動車等 **トヨタ SAI**

平成22年度以前の  
評価車種です。

歩行者保護性能評価

レベル 4

レベル

乗用車 **トヨタ マークX**




平成22年度以前の  
評価車種です。

歩行者保護性能評価

レベル 4

レベル

乗用車 **トヨタ プレミオ/アリオン**



平成22年度以前の  
評価車種です。

歩行者保護性能評価

レベル 4

レベル

乗用車 **トヨタ エスティマ**



平成22年度以前の  
評価車種です。

歩行者保護性能評価

レベル 5

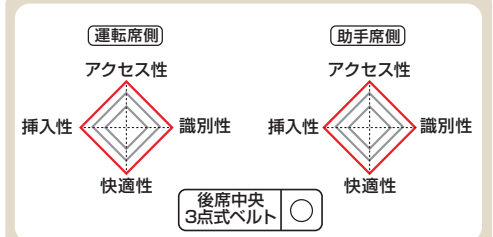
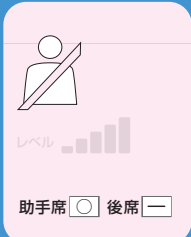
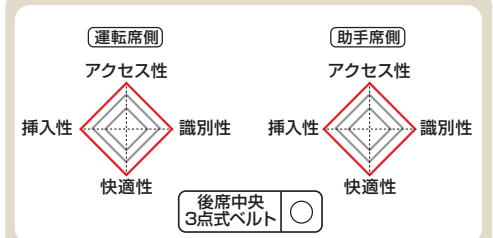
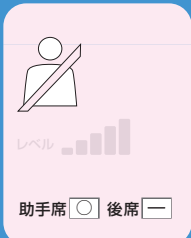
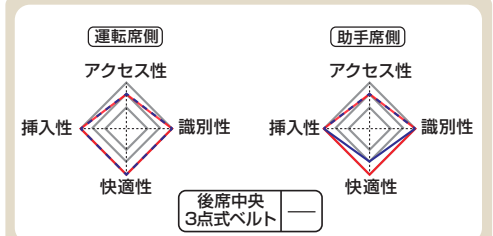
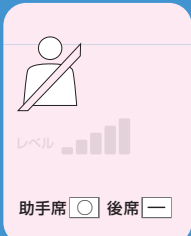
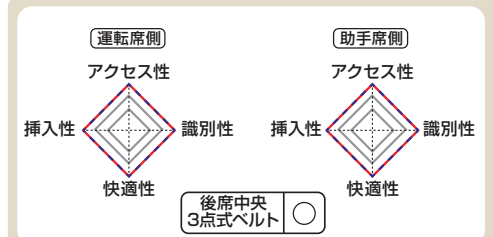
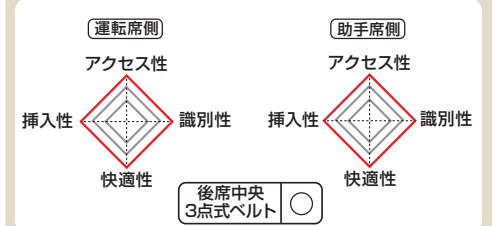
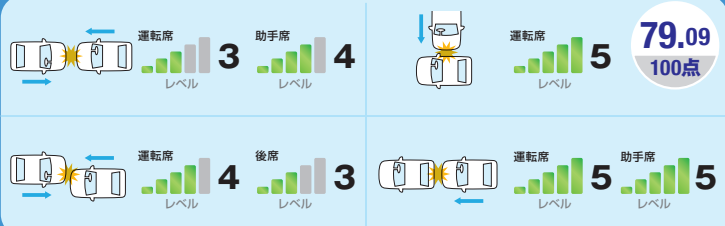
レベル



# 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

# 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

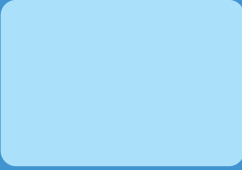
車種

衝突安全性能評価

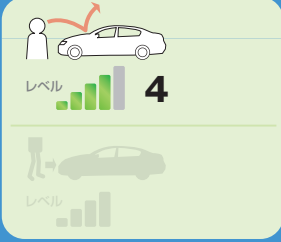
歩行者保護性能評価



トヨタ アイシス



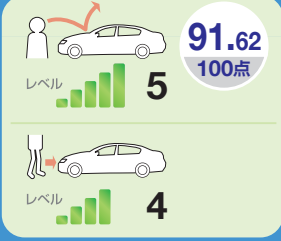
平成22年度以前の  
評価車種です。



マツダ CX-3



188.2点



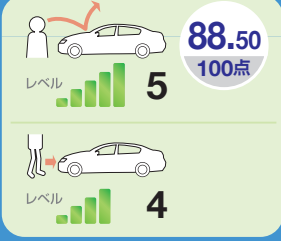
91.62  
100点



マツダ デミオ



185.7点



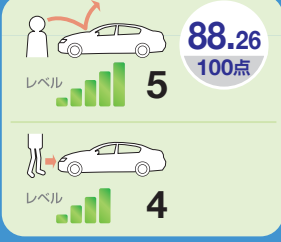
88.50  
100点



マツダ アクセラ



185.1点



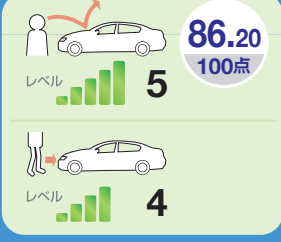
88.26  
100点



マツダ アテンザ



183.2点



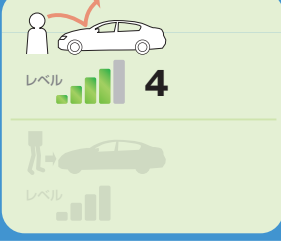
86.20  
100点



マツダ プレマシー



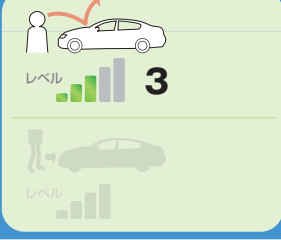
平成22年度以前の  
評価車種です。



マツダ ビアンテ



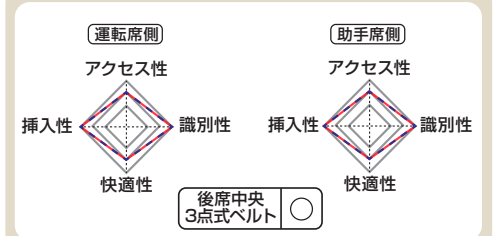
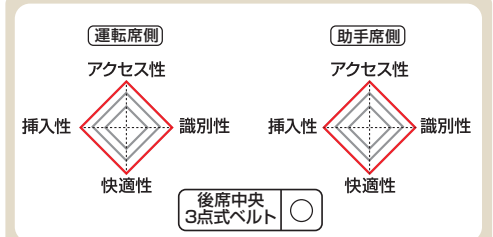
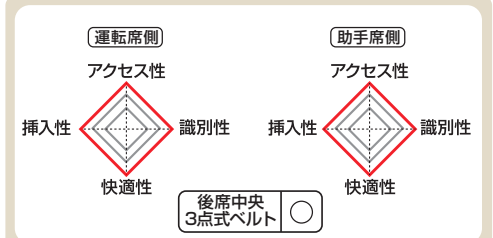
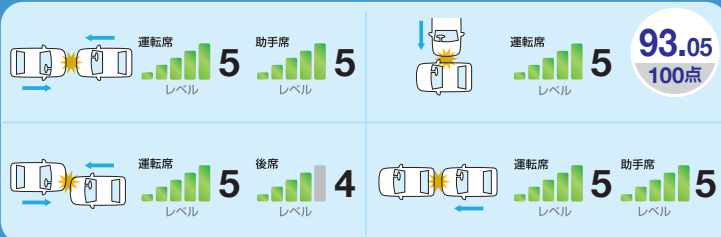
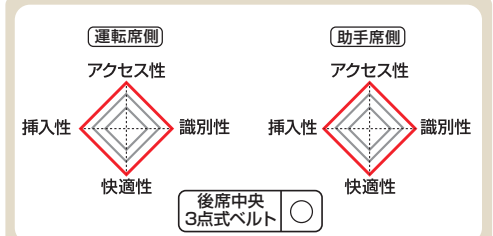
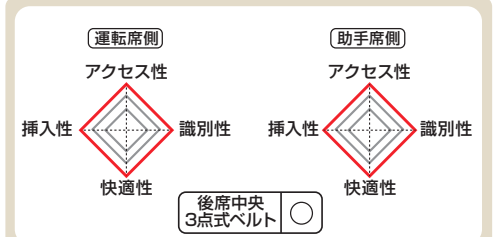
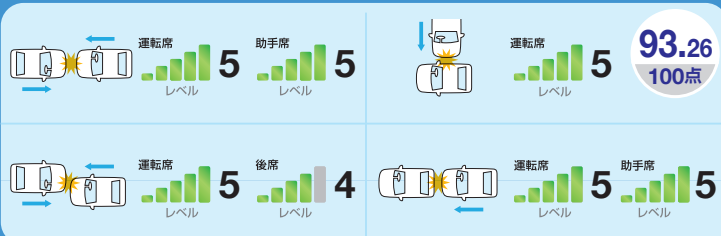
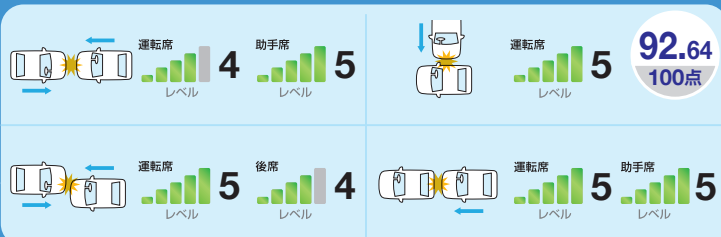
平成22年度以前の  
評価車種です。



## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

乗用車 **三菱 アウトランダー**






184.6点



85.61 / 100点



レベル 4

電気自動車等 **三菱 アウトランダー PHEV** ※1







184.6点







85.61 / 100点




レベル 4


乗用車 **三菱 ミラージュ**

163.4点



84.62 / 100点



レベル 4

乗用車 **三菱 RVR**






平成22年度以前の  
評価車種です。



レベル 4



レベル 4

乗用車 **三菱 デリカ**






平成22年度以前の  
評価車種です。



レベル 3



レベル 4

乗用車 **日産 ティアナ**






184.4点



83.77 / 100点



レベル 4

乗用車 **日産 セレナ ススキ ランディ**






175.8点※



75.06 / 100点



レベル 5

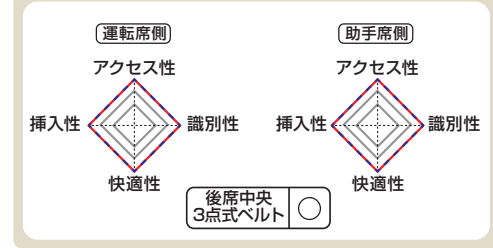
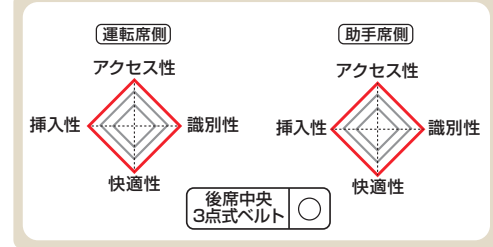
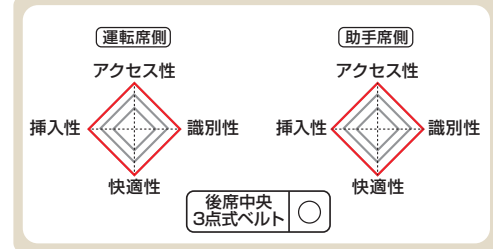
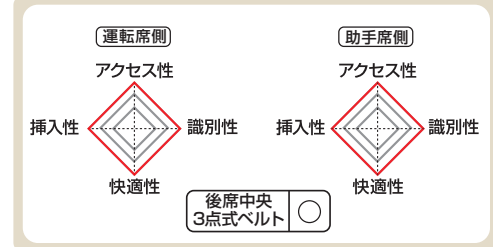
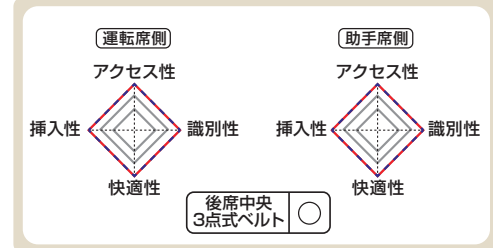
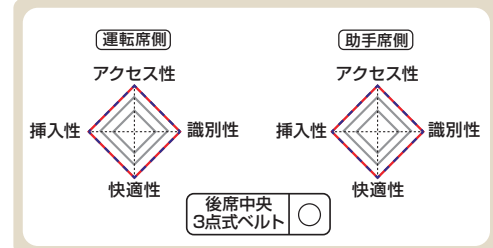
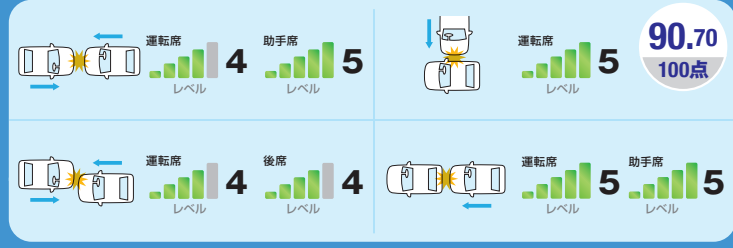
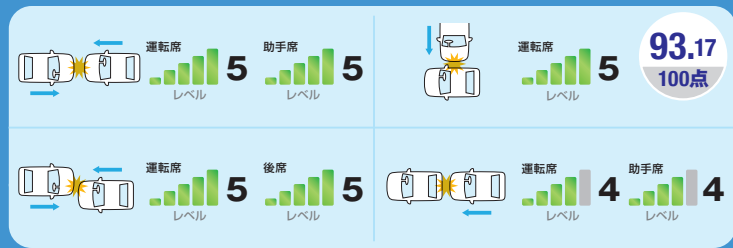
平成  
28  
年度

※歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。  
※1 後席シートベルト使用性評価は、アウトランダーの試験結果を流用しています。

# 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

# 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

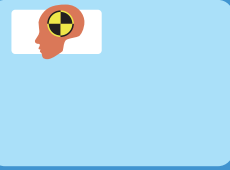
車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価



日産 エルグランド



173.1点



82.71  
100点



日産 エクストレイル



173.0点



88.38  
100点



日産 リーフ



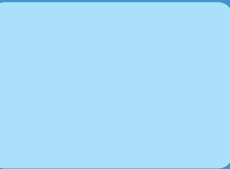
169.8点



81.58  
100点



日産 ラティオ



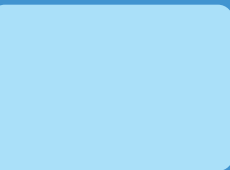
163.6点



83.80  
100点



日産 シルフィ



162.9点



85.27  
100点



日産 ノート



162.3点



81.27  
100点



日産 デイズ ハイウェイスター/デイズ  
三菱 eKカスタム/eKワゴン



161.8点



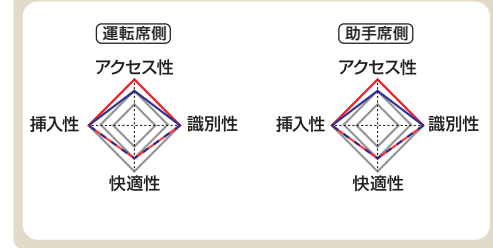
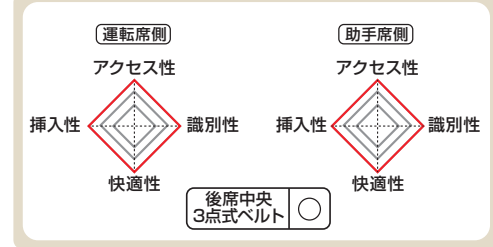
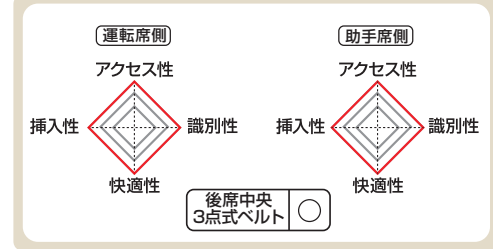
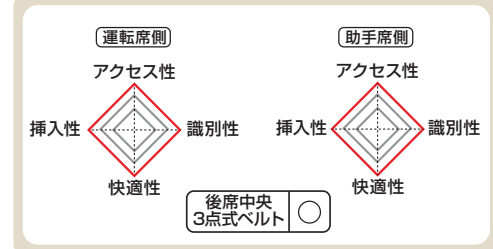
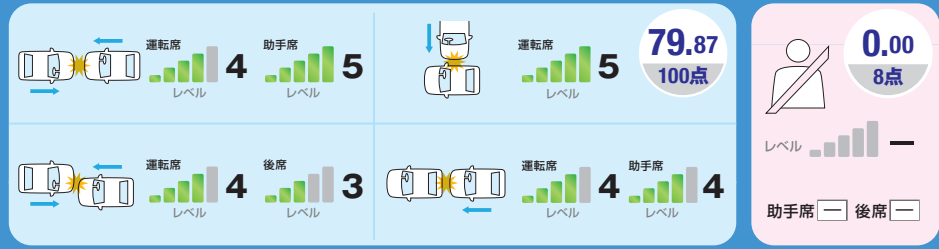
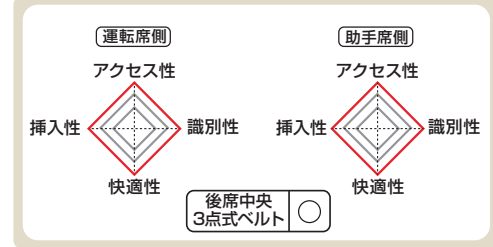
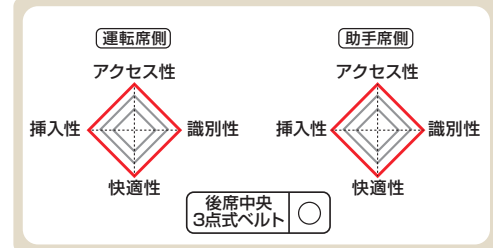
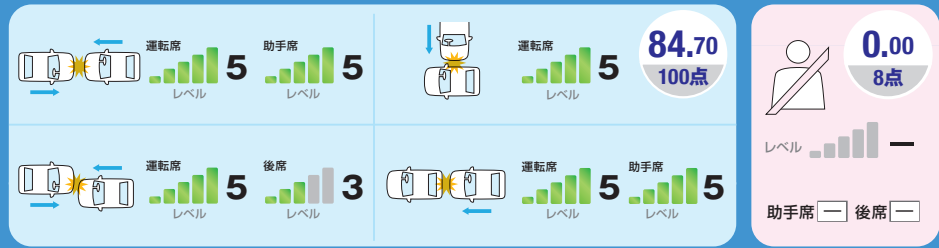
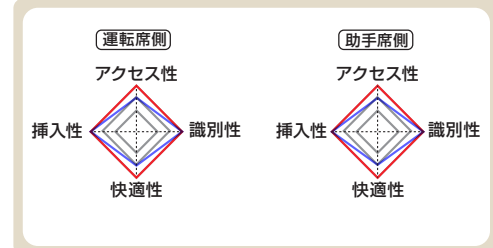
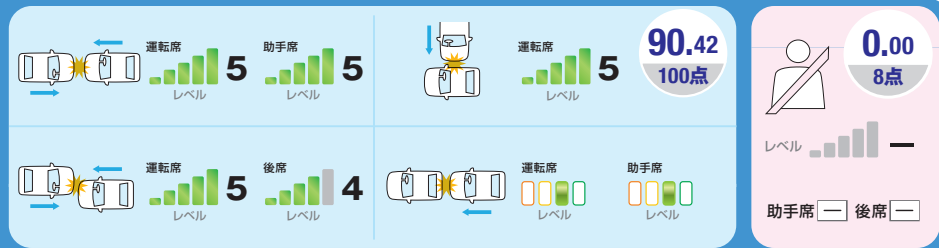
80.01  
100点



## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

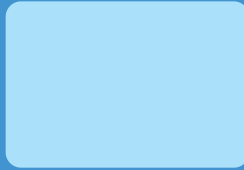
軽自動車 日産 デイズルークスハイウェイスター/デイズルークス  
三菱 eKスペースカスタム/eKスペース



159.5点



乗用車 日産 キューブ



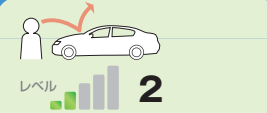
平成22年度以前の  
評価車種です。



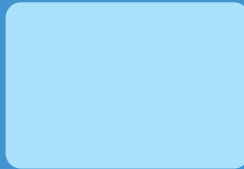
乗用車 日産 ウィングロード



平成22年度以前の  
評価車種です。



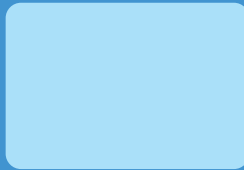
乗用車 日産 ジューク



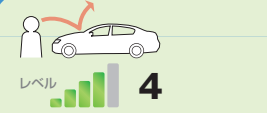
平成22年度以前の  
評価車種です。



乗用車 日産 マーチ



平成22年度以前の  
評価車種です。



電気自動車等 ホンダ ヴェゼル



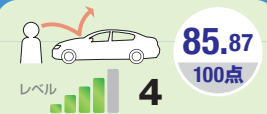
183.7点



乗用車 ホンダ ステップワゴン



182.1点

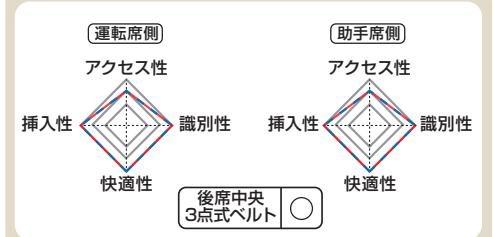
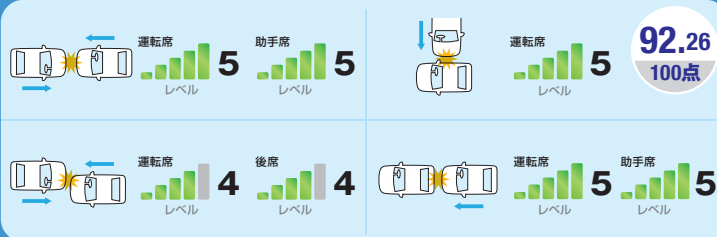
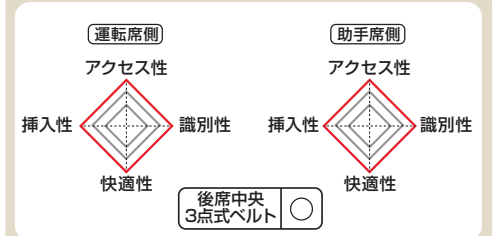
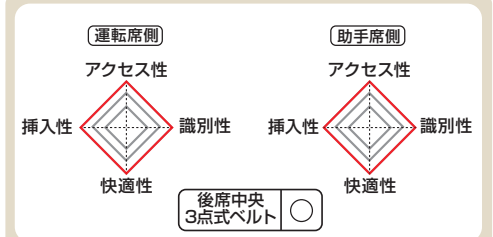
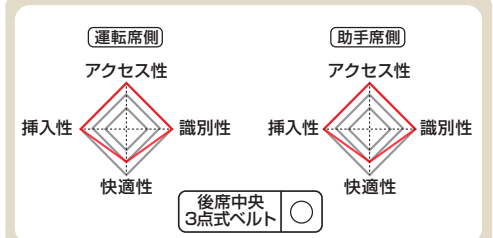
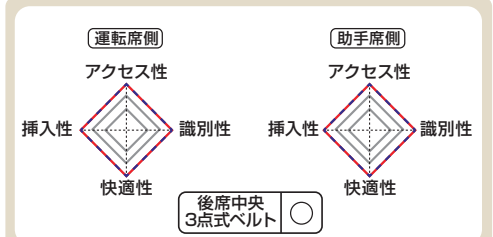
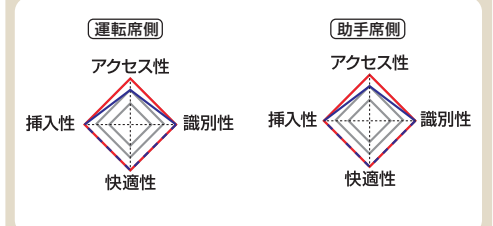
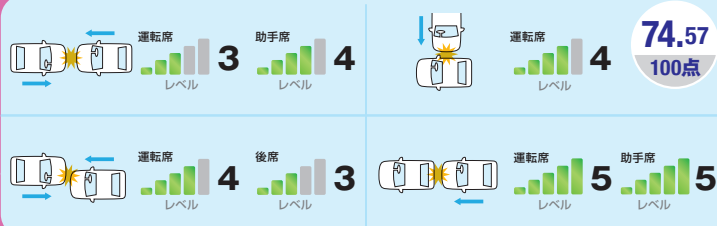




## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

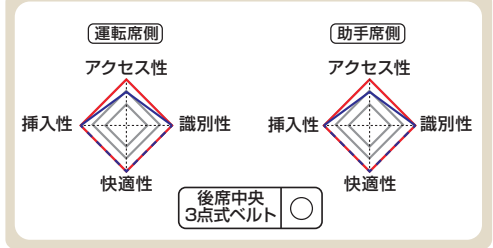
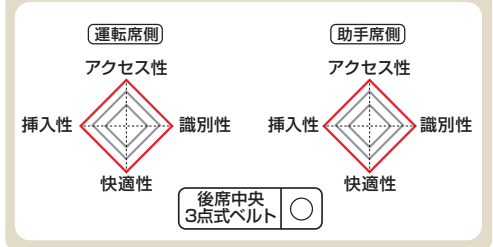
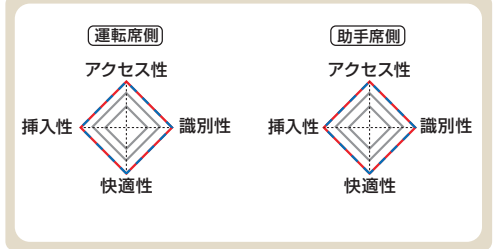
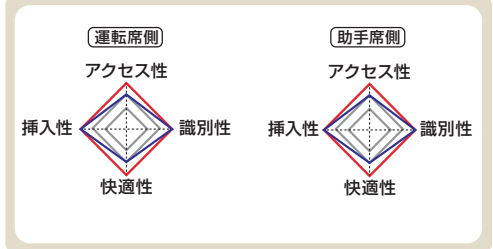
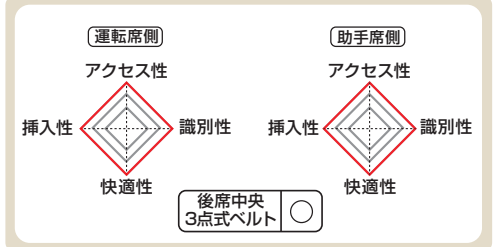
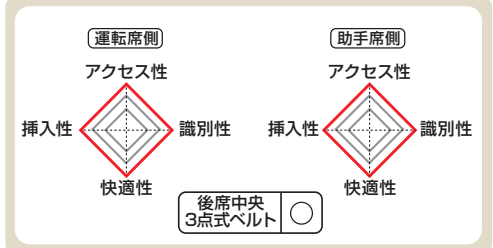
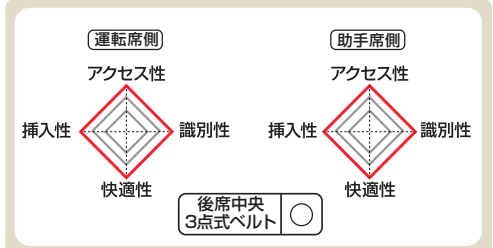
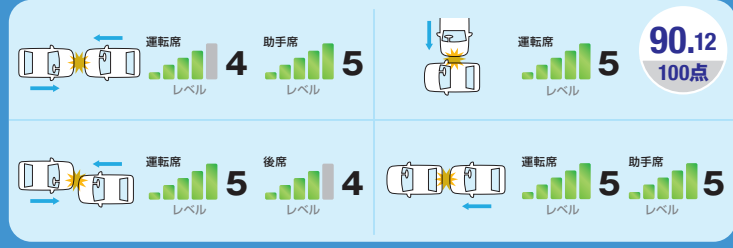
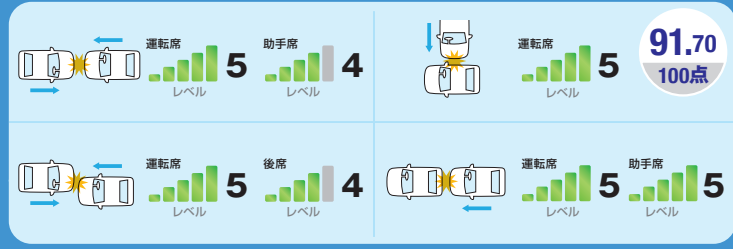
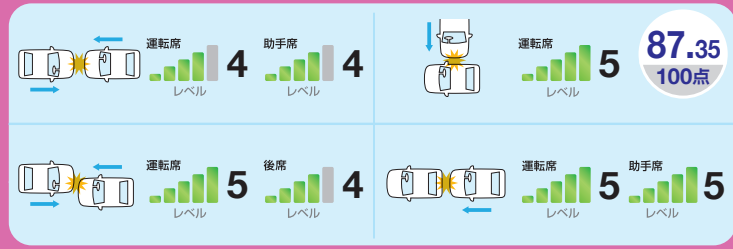
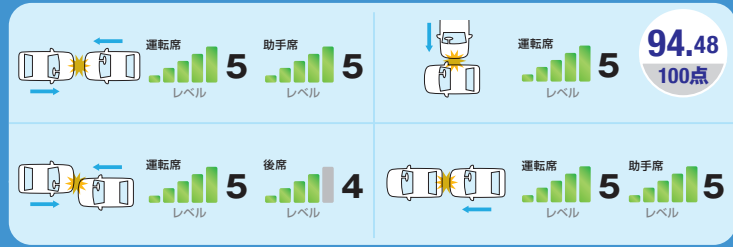
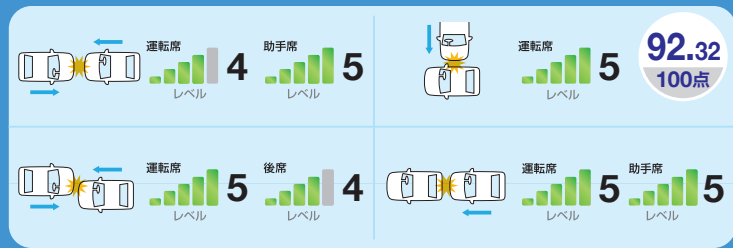
<p>電気自動車等</p> <p>ホンダ グレイス</p>   	<p>★★★★★</p> <p>181.0点</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>84.70 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 4</p>
<p>電気自動車等</p> <p>ホンダ シャトル</p>   	<p>★★★★★</p> <p>180.1点</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>82.71 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 4</p>
<p>電気自動車等</p> <p>ホンダ アコード ハイブリッド</p>   	<p>★★★★★</p> <p>178.9点</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>79.46 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 4</p>
<p>軽自動車</p> <p>ホンダ N-WGN</p>   	<p>★★★★★</p> <p>178.8点</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>85.50 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 4</p>
<p>電気自動車等</p> <p>ホンダ ジェイド</p>   	<p>★★★★★</p> <p>178.2点</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>82.50 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 4</p>
<p>電気自動車等</p> <p>ホンダ フィット</p>   	<p>★★★★★</p> <p>178.0点</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>81.41 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 4</p>
<p>平成28年度</p> <p>電気自動車等</p> <p>ホンダ フリード</p>   	<p>★★★★★</p> <p>177.2点*</p>	<p>歩行者保護性能評価</p> <p>72.73 / 100点</p> <p>レベル 4</p> <p>乗員保護性能評価</p> <p>レベル 5</p>

\*歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。

## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



車種

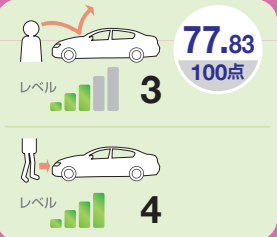
衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

軽自動車 **ホンダ N-ONE**



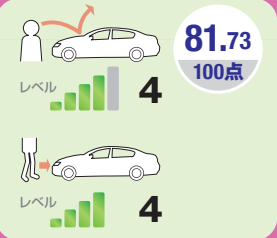
161.5点



軽自動車 **ホンダ N-BOX**



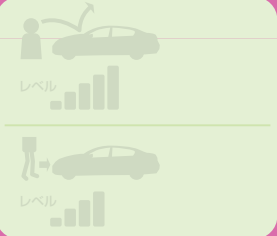
157.7点



軽自動車 **ホンダ バモス**



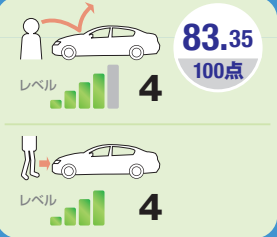
平成22年度以前の  
評価車種です。



電気自動車等 **レクサス CT200h**



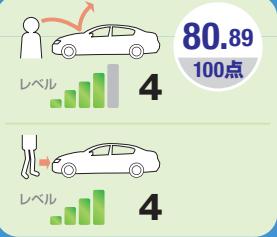
179.6点



乗用車 **フォルクスワーゲン ゴルフ**



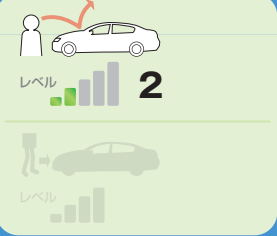
176.7点



乗用車 **フォルクスワーゲン ポロ**



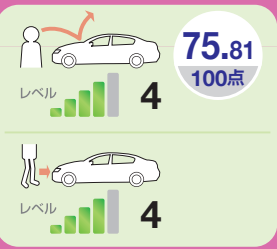
平成22年度以前の  
評価車種です。



軽自動車 **ダイハツ キャスト シリーズ  
トヨタ ピクシス ジョイ**



166.0点\*



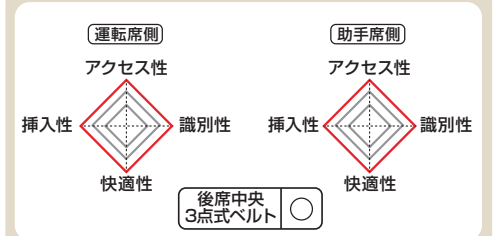
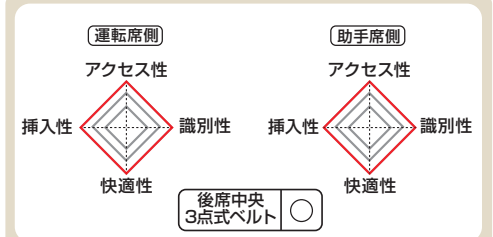
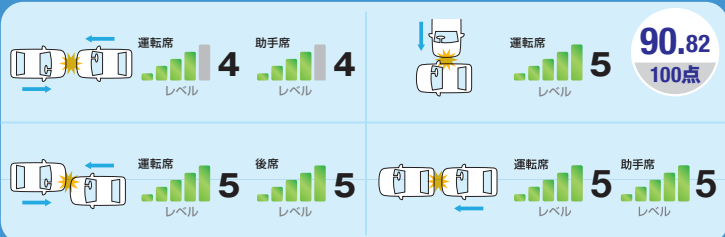
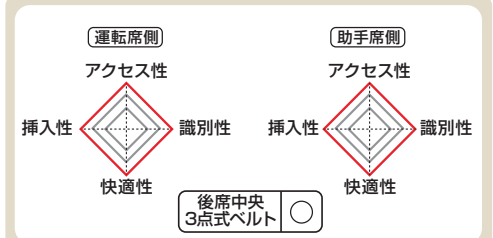
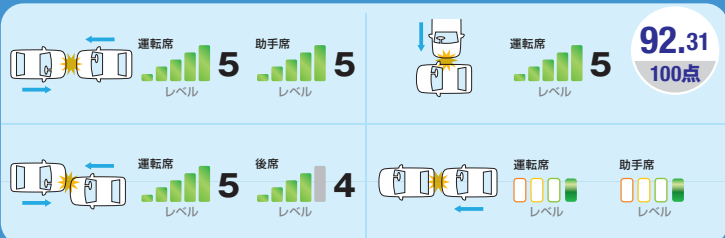
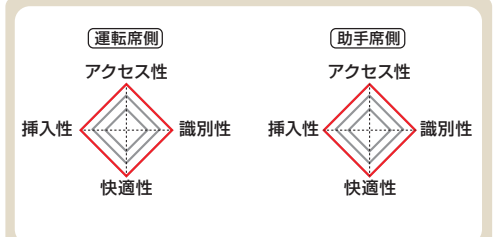
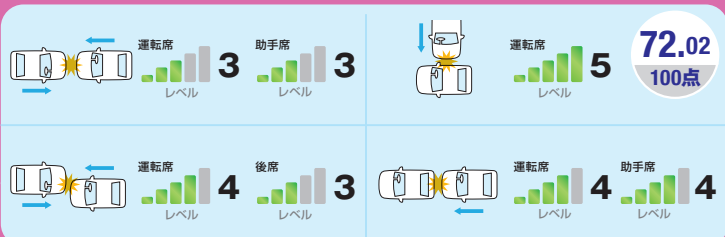
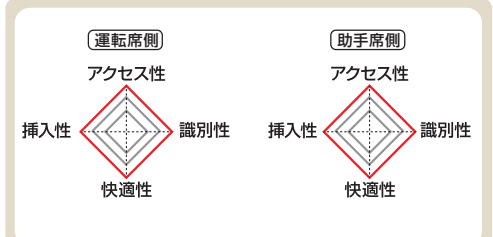
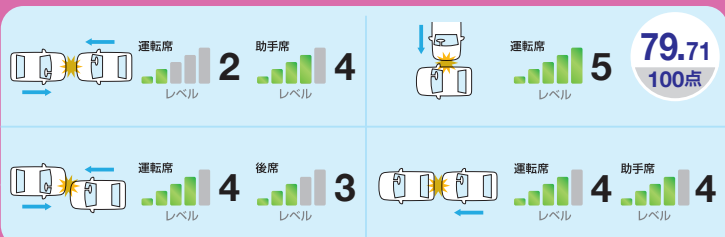
平成  
28  
年度

\*歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。

## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

軽自動車

ダイハツ ムーヴカスタム/ムーヴ  
スバル ステラカスタム/ステラ



165.5点



81.84  
100点



軽自動車

ダイハツ タント カスタム/タント



160.5点



81.58  
100点



軽自動車

ダイハツ ウェイク トヨタ ピクシス メガ



159.2点※



69.07  
100点



平成  
28  
年度

軽自動車

ダイハツ ミラ イース スバル プレオ プラス  
トヨタ ピクシス エポック



153.4点



81.92  
100点



軽自動車

ダイハツ ミラ ココア



平成22年度以前の  
評価車種です。



軽自動車

ダイハツ ミラ



平成22年度以前の  
評価車種です。



軽自動車

ダイハツ ハイゼット/アトレーワゴン



平成22年度以前の  
評価車種です。

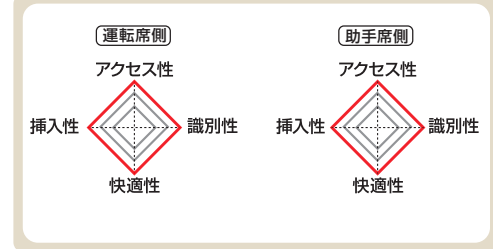
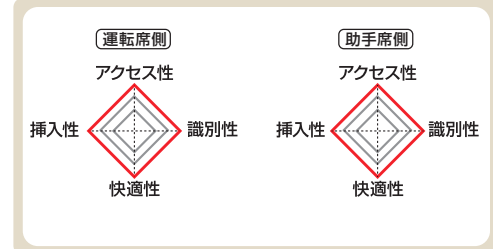
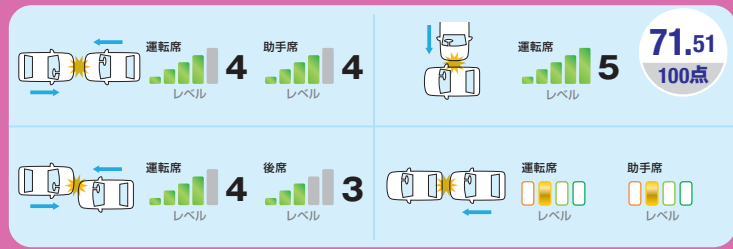
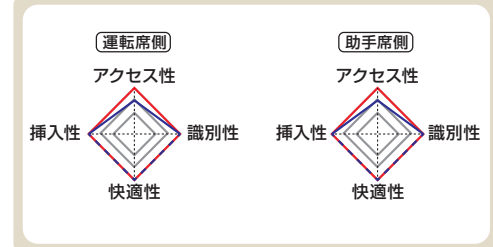
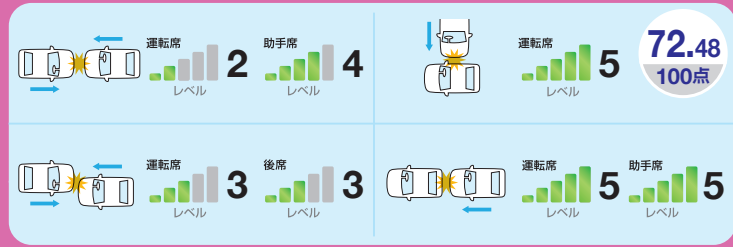
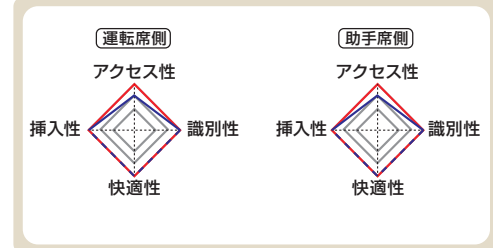
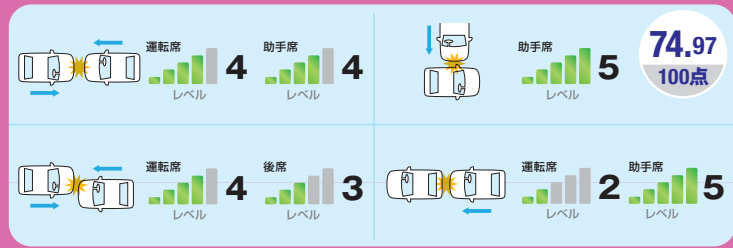
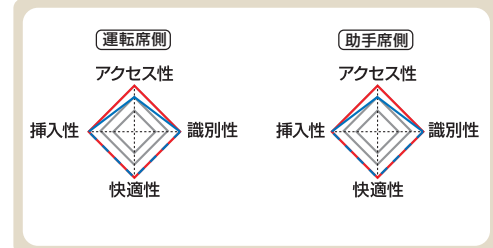
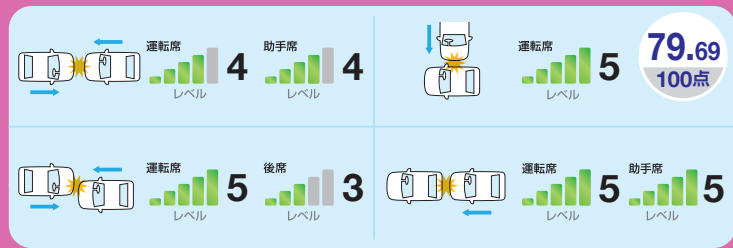


※歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。

# 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

# 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価

平成  
28  
年度



スズキ イグニス



164.6点※



76.97  
100点



スズキ ハスラー マツダ フレアクロスオーバー



160.2点



82.23  
100点



スズキ ソリオ/ソリオバンディット  
三菱 デリカD:2/デリカD:2 カスタム



159.4点



83.33  
100点



スズキ アルトラパン



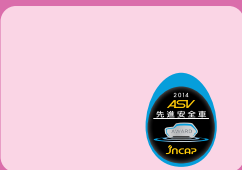
158.4点



83.56  
100点



スズキ アルト マツダ キャロル



158.2点



84.16  
100点



スズキ スペースシア/スペースシアカスタム/スペースシアカスタムZ  
マツダ フレアワゴン/フレアワゴンカスタムスタイル



152.2点



80.27  
100点



スズキ エブリイ 日産 NV100クリッパー-リオ/NV100クリッパー-  
マツダ スクラム 三菱 タウンボックス/ミニキャブ



148.0点



79.90  
100点



※歩行者保護性能評価の変更に伴い、平成23年度から平成27年度までの衝突安全性能評価と同等となるように補正係数を掛けています。



# 乗員保護性能評価

# シートベルトの着用警報装置

# 後席シートベルト使用性評価

<p>運転席 レベル 4 助手席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 5</p>	<p><b>75.19</b> 100点</p>	<p>4.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 4 後席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 5 助手席 レベル 5</p>		<p>レベル 2</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>運転席 レベル 3 助手席 レベル 5</p>	<p>運転席 レベル 5</p>	<p><b>77.98</b> 100点</p>	<p>0.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 4 後席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 5 助手席 レベル 5</p>		<p>レベル 1</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>運転席 レベル 4 助手席 レベル 4</p>	<p>運転席 レベル 5</p>	<p><b>72.15</b> 100点</p>	<p>4.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 2 後席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 4 助手席 レベル 5</p>		<p>レベル 2</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>運転席 レベル 3 助手席 レベル 4</p>	<p>運転席 レベル 4</p>	<p><b>70.92</b> 100点</p>	<p>4.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 4 後席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 4 助手席 レベル 4</p>		<p>レベル 2</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>運転席 レベル 4 助手席 レベル 4</p>	<p>運転席 レベル 3</p>	<p><b>70.13</b> 100点</p>	<p>4.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 5 後席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 5 助手席 レベル 5</p>		<p>レベル 2</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>運転席 レベル 3 助手席 レベル 4</p>	<p>運転席 レベル 5</p>	<p><b>72.02</b> 100点</p>	<p>0.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 4 後席 レベル 2</p>	<p>運転席 レベル 5 助手席 レベル 4</p>		<p>レベル 1</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>運転席 レベル 3 助手席 レベル 3</p>	<p>助手席 レベル 4</p>	<p><b>68.10</b> 100点</p>	<p>0.00 8点</p>
<p>運転席 レベル 3 後席 レベル 3</p>	<p>運転席 レベル 3 助手席 レベル 4</p>		<p>レベル 1</p> <p>助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/></p>

<p>(運転席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>(助手席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

<p>(運転席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>(助手席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

<p>アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

<p>(運転席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>(助手席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

<p>(運転席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>(助手席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

<p>(運転席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>(助手席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

<p>(運転席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>	<p>(助手席側) アクセス性</p> <p>挿入性</p>
<p>後席中央 3点式ベルト <input type="checkbox"/></p>	

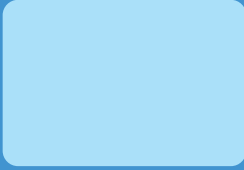
車種

衝突安全性能評価

歩行者保護性能評価



スズキ エスクード



平成22年度以前の  
評価車種です。



スズキ ジムニー



平成22年度以前の  
評価車種です。



アウディ A1



157.9点



75.13  
100点



フィアット 500 / 500C  
アバルト 500 / 500C



138.6点



64.96  
100点



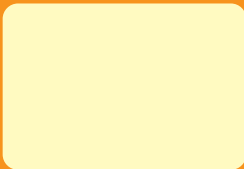
トヨタ プロボックスバン



平成22年度以前の  
評価車種です。



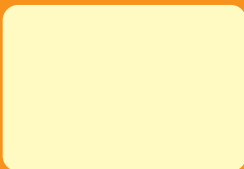
日産 NV200 バネット



平成22年度以前の  
評価車種です。



日産 AD / ADエキスパート マツダ ファミリアバン



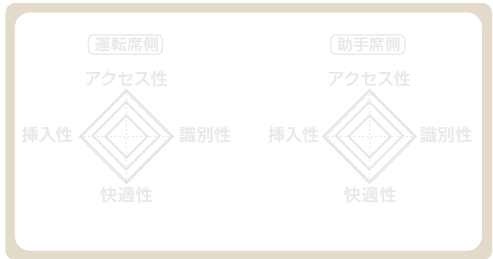
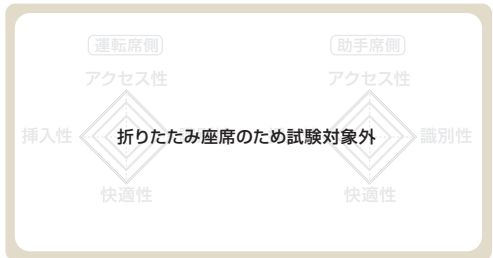
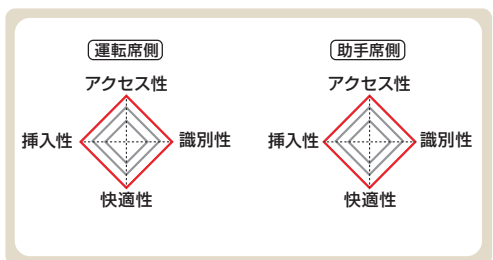
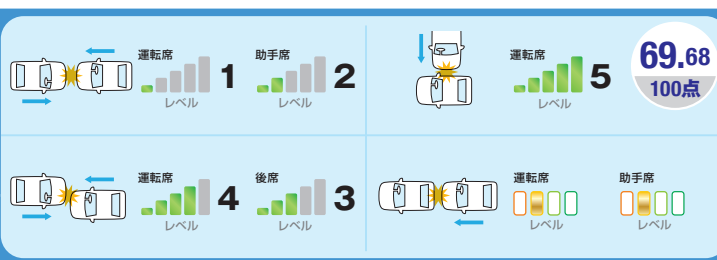
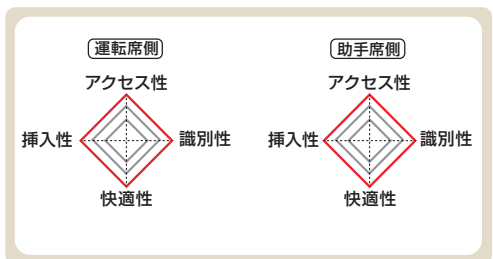
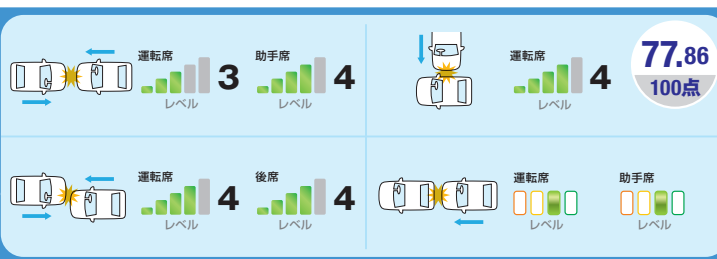
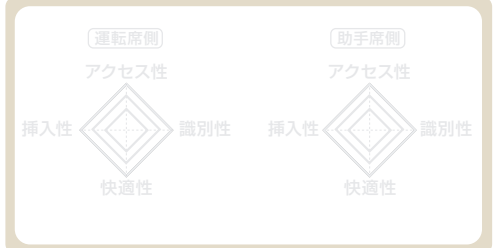
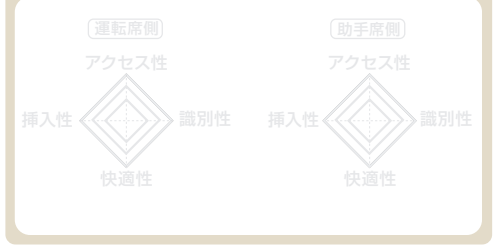
平成22年度以前の  
評価車種です。



## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

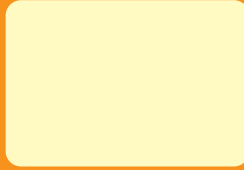
## 車種

## 衝突安全性能評価

## 歩行者保護性能評価



日産 バネットバン マツダ ボンゴバン



平成22年度以前の  
評価車種です。

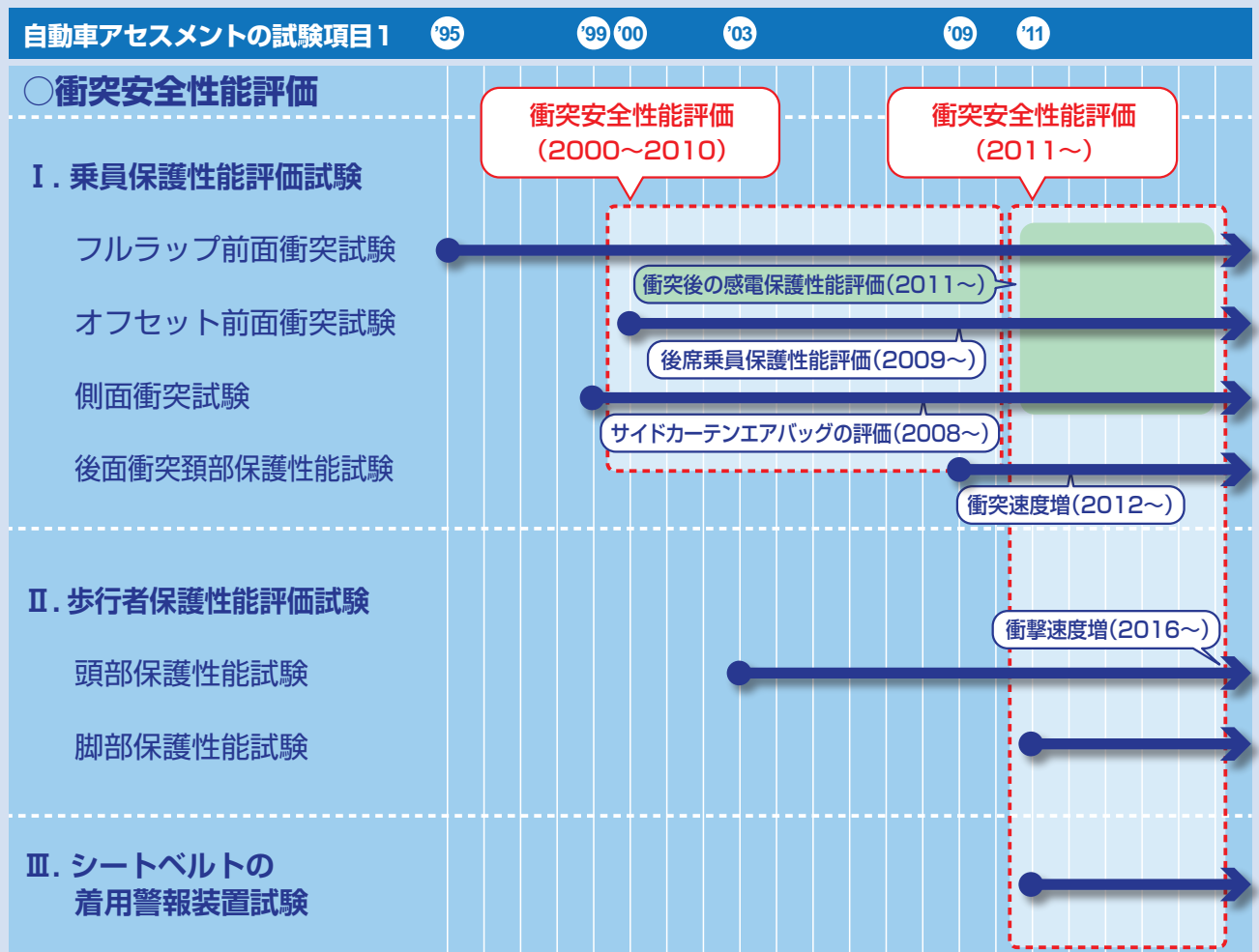


## 試験項目の

平成7年に実施した試験項目は、フルラップ前面衝突試験でしたが、乗員保護性能向上のため側面衝突試験やオフセット前面衝突試験が追加され、平成12年度からは衝突安全性能評価が開始されました。

また、歩行者保護の観点から頭部保護性能試験が平成15年から開始されるとともに、平成23年には脚部保護性能試験が追加されました。

## 自動車アセスメントの歴史



## 乗員保護性能評価

## シートベルトの着用警報装置

## 後席シートベルト使用性評価



※平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

## 充実と変遷

このため、乗員保護性能に歩行者保護性能を加えた衝突安全性能評価が平成23年度から開始されました。その他にも自動車アセスメント充実のため、後席シートベルト使用性評価試験等様々な試験が実施されています。なお、平成26年度からは、さらなる死傷者数の削減を目的として、予防安全性能評価が開始されました（詳しくは、「予防安全性能評価」パンフレットあるいはホームページをご覧ください）。

自動車アセスメントの試験項目	'95	'01	'09	'14	'15	'16
○ <b>予防安全性能評価</b>						
衝突被害軽減制動性能試験 (対車両)						→
衝突被害軽減制動性能試験 (対歩行者)						→
車線逸脱警報性能試験						→
後方視界情報提供性能試験						→
○ <b>後席シートベルト使用性評価試験</b>						→
○ <b>チャイルドシート安全性能評価</b>						
前面衝突試験						→
使用性評価試験						→

## 自動車アセスメントの試験車種の選定から試験の実施まで

自動車アセスメントでは公正性を保つため、自動車アセスメント評価検討会において、評価手法の作成、試験対象車種の選定、試験結果の分析等を行います。試験車は、ユーザーが実際に購入するように自動車販売店で自動車事故対策機構職員が展示車や在庫車を購入します。販売店で購入が困難な場合には、生産工場において無作為に抜き取って購入します。購入した車はその状態を保たれるようにその場でマーキングを行います。衝突試験等は自動車事故対策機構の職員の監督の下で全てのアセスメント試験が実施されます。



自動車アセスメント評価検討会



購入した車両へのマーキング



フルラップ前面衝突試験直後の様子



職員が打撃位置の確認をしている様子

## 世界のアセスメント機関との連携

### 諸外国のNCAP機関

国	実施機関	URL
米 国 (USNCAP)	運輸省道路交通安全局 (NHTSA)	<a href="http://www.safercar.gov/">http://www.safercar.gov/</a>
	道路安全保険協会 (IIHS)	<a href="http://www.iihs.org/">http://www.iihs.org/</a>
欧 州 (Euro NCAP)	Euro NCAP	<a href="http://www.euroncap.com/">http://www.euroncap.com/</a>
オーストラリア/NZ (ANCAP)	ANCAP	<a href="http://www.ancap.com.au/">http://www.ancap.com.au/</a>
中 国 (C-NCAP)	中国自動車技術研究所 (CATARC)	<a href="http://www.c-ncap.org/C-NCAP/index.htm">http://www.c-ncap.org/C-NCAP/index.htm</a>
韓 国 (K-NCAP)	韓国建設交通部、道路交通安全公団 (TS)	<a href="http://www.car.go.kr/jsp/kncap_eng/introduction.jsp">http://www.car.go.kr/jsp/kncap_eng/introduction.jsp</a>
アセアン (ASEAN-NCAP)	MIROS	<a href="http://www.aseancap.org/">http://www.aseancap.org/</a>
南 米 (LATIN-NCAP)	LATIN-NCAP	<a href="http://www.latinncap.com/en/">http://www.latinncap.com/en/</a>



### 国連の交通安全のための グローバルプラン(2011～2020)

Decade of Action のフレームワークの柱となる「より安全な自動車」の中に、NCAPの促進が掲げられています。

Activity2: Encourage implementation of new car assessment programmes in all regions of the world in order to increase the availability of consumer information about the safety performance of motor vehicles.

## 衝突安全性能評価ファイブスター賞



2016年度自動車アセスメント試験実施車両の中で衝突安全性能評価において最高評価(★★★★★)を受けた自動車を衝突安全性能評価ファイブスター賞として表彰しています。



スバル インプレッサ



トヨタ ヴェルファイア/アルファード



トヨタ パッソ (SCA 付)  
ダイハツ ブーン (SCA 付)



トヨタ プリウス/プリウス PHV



日産 セレナ  
スズキ ランディ



ホンダ フリード

## 独立行政法人自動車事故対策機構とは



私ども自動車事故対策機構は、人と車の共存を理念として、自動車事故の発生防止及びその被害者への援護のために、次の業務を行っております。

### 被害者援護業務



自動車事故被害者を  
**支える**  
●療護施設設置・運営  
●介護料支給  
●育成資金貸付



自動車事故を  
**防ぐ**  
●指導講習  
●適性診断  
●安全マネジメント

### 安全指導業務

自動車事故から  
**守る**  
●自動車  
アセスメント

### 安全情報提供業務



## 私たちは自動車事故対策の専門機関です。

NASVA(ナスバ)は、自賠責保険・共済の国の運用益事業の主たる実施主体です。

ナスバは、自動車事故被害者を「支える」、自動車事故を「防ぐ」、自動車事故から「守る」の3つの業務を一体的に実施しています。

**NASVA**  
**交通事故被害者ホットライン**  
**☎0570-000738**

※IP電話からは03-5909-2961をご利用ください。

NASVAとは、独立行政法人自動車事故対策機構の英訳名(National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid)の略称で、「ナスバ」と発音します。

## クルマの異常を、連ラクダ！



最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。  
そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。  
皆様の声は、車種ごとに、ホームページ上で公開され、  
メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用されます。

ホームページ受付  [www.mlit.go.jp/RJ/](http://www.mlit.go.jp/RJ/)

フリーダイヤル受付 0120-744-960 (24時間・年中無休)



※メーカー・販売店とのトラブルの解決、故障の修理の受付など個人的な相談をする窓口ではありません。

試験映像などについてはインターネットでご覧になれます。



独立行政法人 自動車事故対策機構 自動車アセスメント部  
〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイスト19階  
TEL:03(5608)7587 FAX:03(5608)8610

ホームページ

[www.nasva.go.jp/mamoru/](http://www.nasva.go.jp/mamoru/)

●キーワード検索で

自動車アセスメント

検索



この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

※無断転載を禁ず